

## 普及現地情報

発信年月日：令和元年（2019年）8月6日  
所属名：甲賀農産普及課  
番号：C19019  
部門分類：340（鳥獣害対策）  
発信者名：野村、山下、駒井、河村

### ～集落で協力し、獣害から農作物を守ろう～ 甲賀地域獣害対策協議会研修会を開催しました

7月22日（月）にJAこうか本所において、甲賀地域獣害対策協議会の主催により野生獣被害集落のリーダーや果樹農家を対象に、アライグマ、ハクビシン等の中型野生獣の対策をテーマに研修会を開催し、当課は事務局として支援しました。当日は関係機関を含め80名以上の参加がありました。

甲賀管内の平成30年度の野生鳥獣による農産物被害金額は約2,000万円とピーク時(H22年)の2割以下に減少しています。その一方で、中型野生獣の捕獲頭数は、600頭を超え、近年、増加しています。

このため、今回の研修では、中型野生獣に対応した簡易柵「楽落くん」の開発者である埼玉県農業技術研究センターの古谷益朗<sup>ふるやますお</sup>氏を招き、中型野生獣の生態や防除対策について講演いただきました。動画による説明に参加者は熱心に聞き入られていました。さらに信楽町牧の「楽落くん」展示ほ場<sup>らくらく</sup>において、農業技術振興センター農業革新支援部の海老原副参事から設置に関する具体的な説明をいただきました。小雨にも関わらず多くの方が展示ほ場を訪れ、数多くの質問が出る活発な意見交換の機会となりました。当課では、今後も関係機関や集落リーダーと連携して獣害対策の取組を進めていきます。



古谷氏による  
中型野生獣の防除対策の講演



「楽落くん」展示ほ場での説明